

西原町地域公共交通計画策定に向けた進め方について

【目次】

- 1.地域公共交通協議会概要
- 2.西原町の概要
- 3.現状及び課題の共有
- 4.令和 7 年度事業計画（案）
- 5.今後のスケジュール

1.地域公共交通協議会概要

- ① 地域公共交通計画の策定の背景・目的
- ② 地域公共交通計画の位置づけ
- ③ 地域公共交通協議会で協議すること

1.地域公共交通協議会概要

① 地域公共交通計画の策定の背景目的

令和2年11月 地域公共交通の活性化及び再生に関する法律 改正

POINT

従来の公共交通サービスに加え、地域の多様な輸送資源を活用し、地域の移動ニーズに合わせて、地域自らがデザインする交通へ



▲中城村（護佐丸バス）



▲南城市（Nバス）



▲北谷町（C-BUS）



▲浦添市（うらちゃんミニ）

西原町は...

- 高齢者の運転免許所の返納が推奨されている中、公共交通のサービスが十分に行き届いていない地域がある。
- 町が実施したアンケート調査において公共交通の充実を求める意見が上位に上がる。

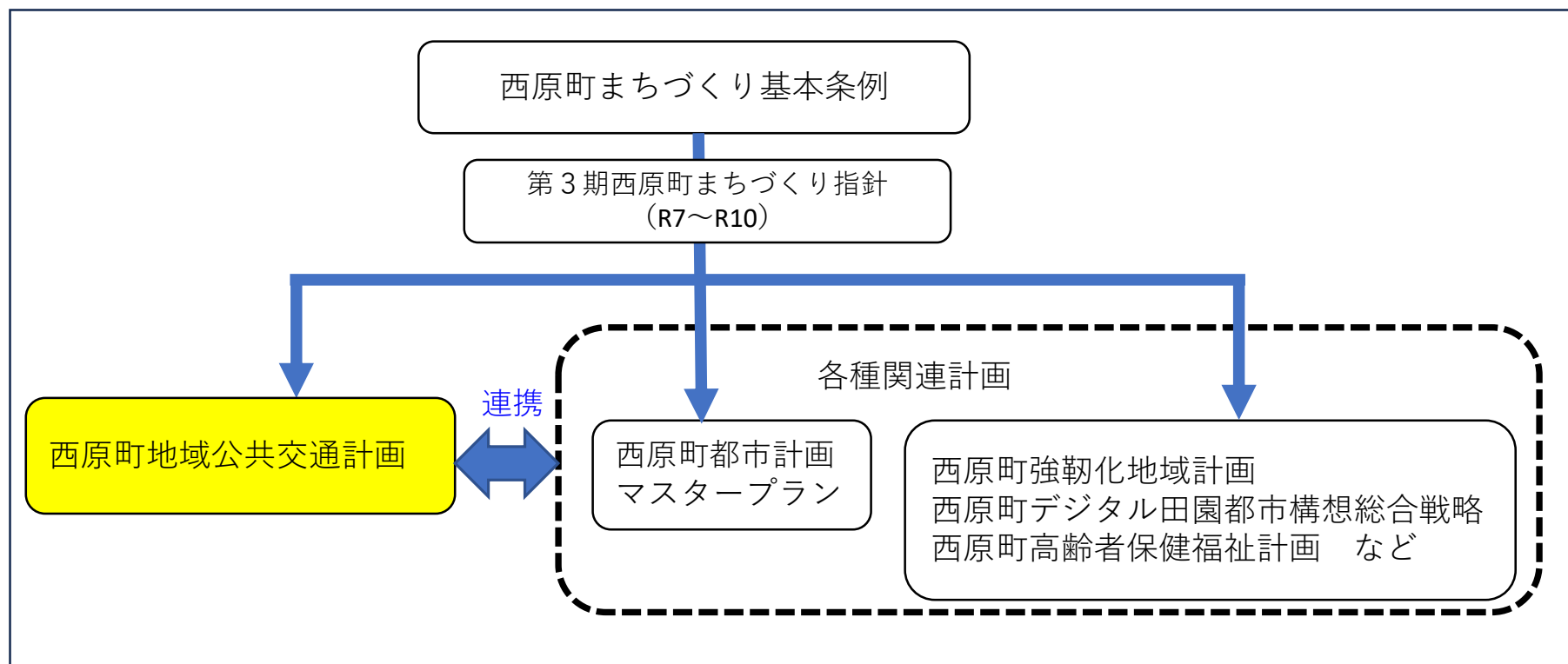
⇒誰もが生活に必要不可欠である「移動」を円滑に行えるよう支援することがこれまで以上に求められてきている。

誰もが住みやすく安全・快適で持続的発展が可能な街づくりに取り組むためには、公共交通網の維持充実に努めるとともに、自家用車から公共交通への利用転換を促進する必要があります。そのため、地域交通に関するマスタープランとなる「西原町地域公共交通計画」の策定に着手します。

1.地域公共交通協議会概要

② 本計画の位置づけ

本計画は、本町の公共交通のマスタープランと位置付けられる計画で、まちづくりの基本となる「西原町まちづくり基本条例」のもと、「西原町都市計画マスタープラン」など各種の関連計画と連携しながら、公共交通分野の取組方針を定めていきます。



1.地域公共交通協議会概要

③ 地域公共交通協議会で協議すること

■ **西原町地域公共交通計画策定**及び**実施について必要な協議**を行うことを目的として協議会を設置します。

構成員	主な役割
市町村	・自治体としての方針を提示 ・地域活性化やまちづくりの主体的立場から発言
学識経験者	・交通やそれに関連する分野の有識者としてのアドバイス
運輸局	・地域の公共交通のあり方について助言
都道府県	・市町村の境界を越えた広域的な視点での助言 ・都道府県地域公共交通計画との整合確認
交通事業者	・公共交通運行の当事者としての助言 ・民間のノウハウを生かした企画提案
道路管理者	・道路管理上の観点からの助言
公安委員会	・交通保安上の観点からの助言
住民代表 関係団体	・日頃から感じている公共交通を利用する上での課題等を共有 ・地域の視点から公共交通に関する必要な取組を提案 ・各団体の視点から公共交通に関する必要な取組を提案

2.西原町の概要

- ① 位置・地勢
- ② 関連計画（都市計画マスタープラン）
- ③ 人口動向
- ④ 公共交通について
- ⑤ 主要施設の配置状況

2.西原町の概要

① 位置・地勢

本町は、沖縄本島中南部に位置し、東西・南北に約 5 km、面積約 15.9km²の町域を有します。町の北部は中城村・宜野湾市、西部は浦添市・那覇市、南部は南風原町・与那原町と接しています。県庁所在地である那覇市から約 10 km圏にあることなどから、生活利便性の高い都市であるとともに、中城湾などの自然資源に恵まれています。

町の北西部は海拔約 100mの丘陵地となっており、南東部の平野にかけて泥岩からなる傾斜地が広がっています。



図1：西原町都市計画マスタープランより
(R7.6改定予定)

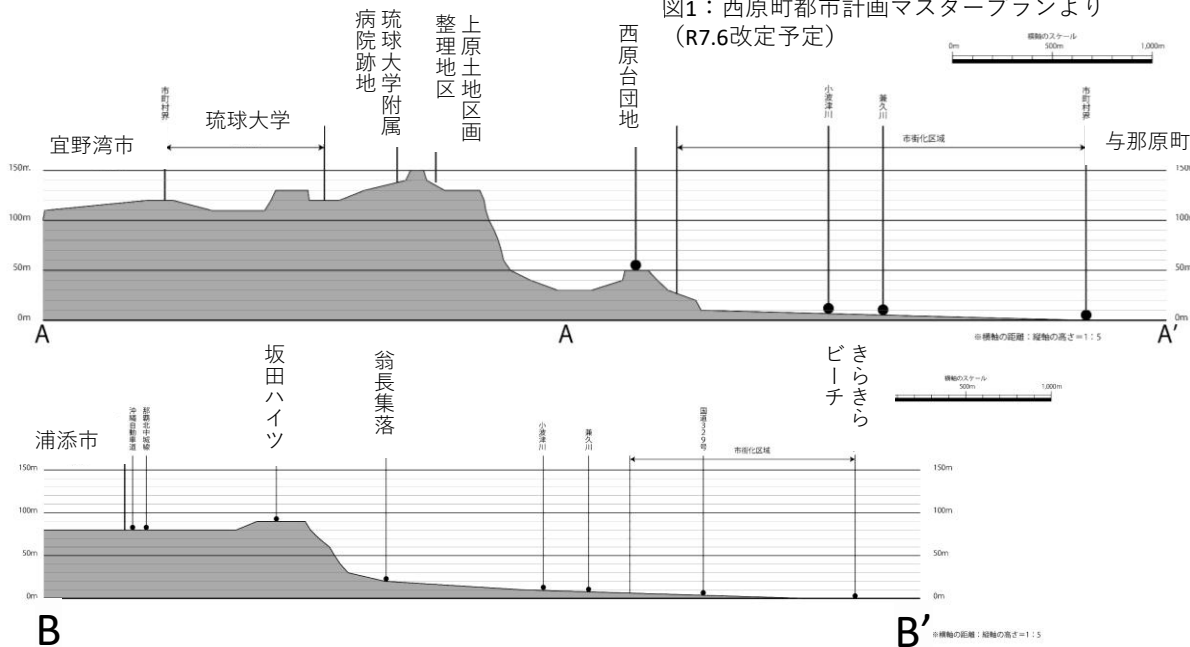


図2：西原町景観計画より

2.西原町の概要

② 関連計画（都市計画マスタープラン）

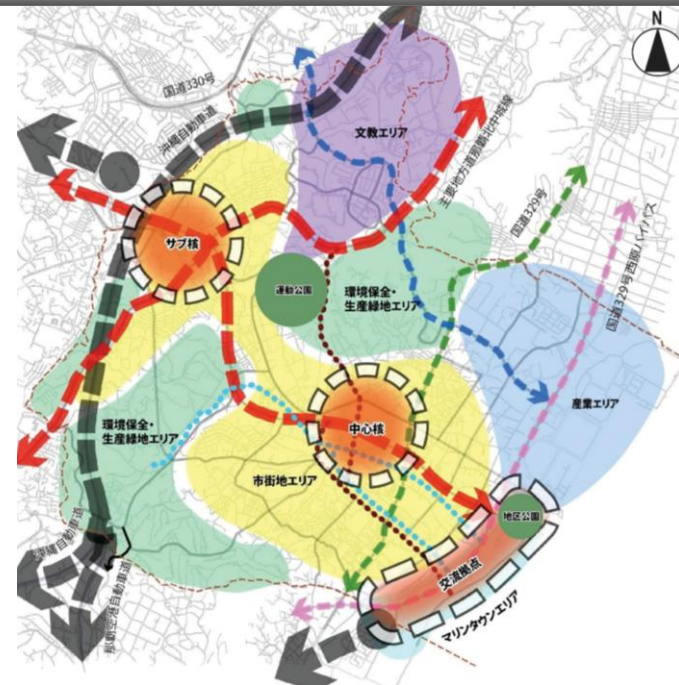
■将来都市構造

西原町都市計画マスタープラン（R7.6改定予定）では「多様な交流を育み、賑わいと魅力あふれる未来へつなぐ文教のまちー西原」を将来像に都市拠点（中心核、サブ核）と文教、観光、産業、自然、居住地等の有機的に連携する交通体系を整備し、まとまりある都市を形成することを将来都市構造の目標としています。

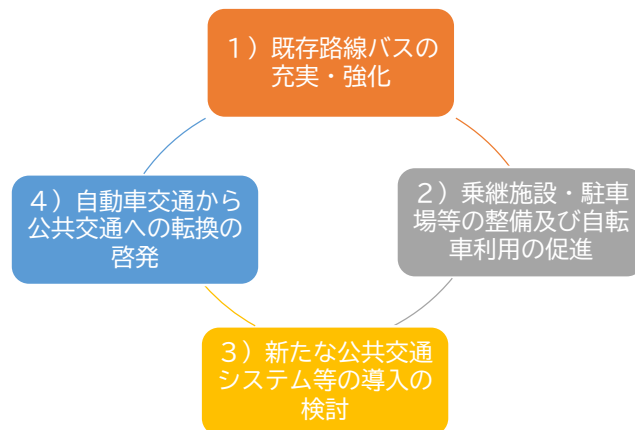
※庁舎など行政、社会福祉、商業等の機能が集積する地域を中心核、西地区土地区画整理地や幸地IC周辺の地域をサブ核、中城湾沿岸のマリントウン地区をマリントウンエリアとしています。

■地域公共交通形成の体系

地域公共交通体系については、誰もが安心して移動できる環境として公共交通を安定的に維持していく必要があることから、**1) 既存路線バスの充実・強化、2) 乗継施設・駐車場等の整備及び自転車利用の促進、3) 新たな公共交通システム等の導入の検討、4) 自家用車から公共交通への転換の啓発**により、地域公共交通の推進に取り組むこととしています。



▲図1 西原町将来都市構造図



▲図2 地域公共交通形成の体系図

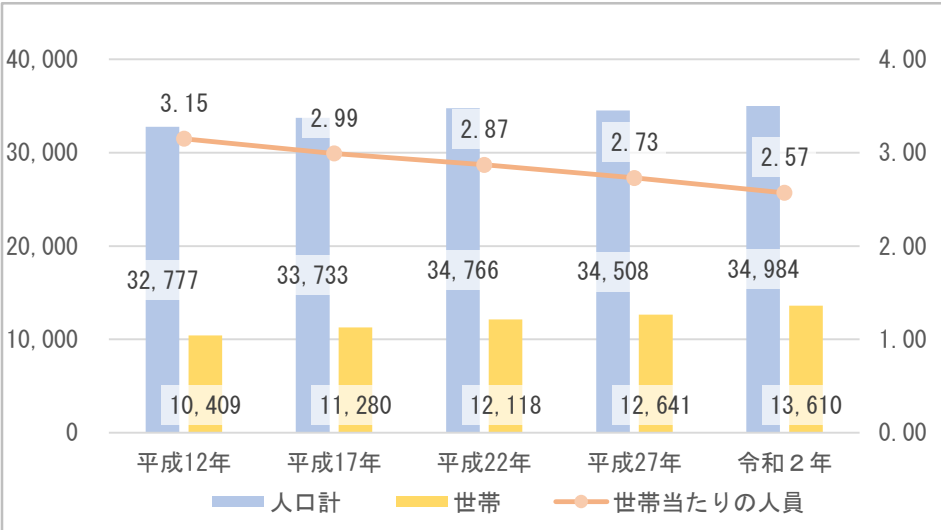
資料：西原町都市計画マスタープラン（R7.6改定予定より）

2.西原町の概要

③人口動向

■人口世帯数の推移

平成12年から令和2年の20年間の人口動向は、人口総数は微増しているものの、世帯当たりの人員は減少している状況です。核家族化による世帯数の増加は、自動車保有増加にも影響しているものと思われます。

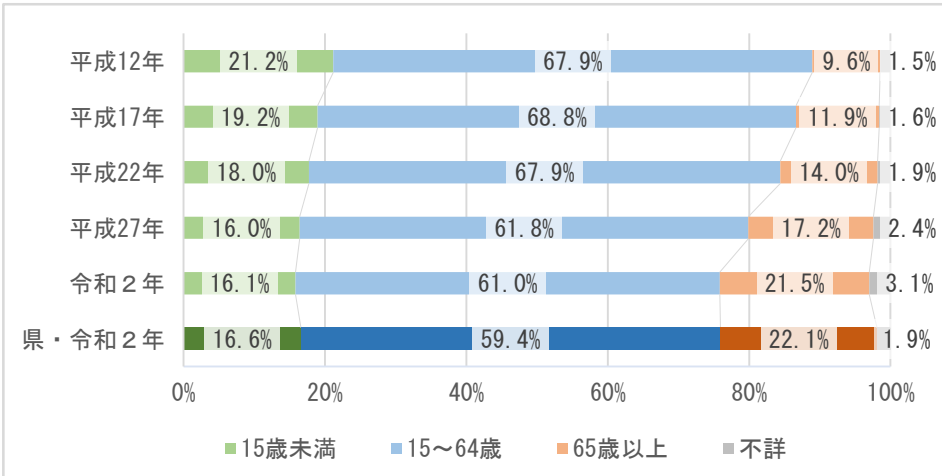


資料：国勢調査

▲資料1：西原町都市計画マスタープランより
(R7.6改定予定)

■年齢別人口の推移

年齢別では、15歳未満は平成12年をピークに減少傾向にあります。一方、**65歳以上の高齢者**は平成12年から約**3倍増**となっており、著しく高齢化が進んでいることが伺えます。



▲資料2：西原町都市計画マスタープランより
(R7.6改定予定)

2.西原町の概要

③ 人口動向（流入流出人口）

■ 常住地における15歳以上の就業・通学者（令和2年）【西原町から他市町村へ】

（単位：人）

R2国勢調査によると、西原町民が他市町村へ通勤通学を行っている方は、16,378人中9,997人となっており**約6割が町外へ流出**しております。またその中でも、那覇市や浦添市など、**6割以上が南部圏域市町村**となっていることから、**南部圏域への交通需要が高くなっている**ことが伺えます。

	就業者		通学者		総数	
西原町に常住する就業・通学者	14,564		2,277		16,841	
西原町内で従業・通学	5,199		1,182		6,381	
他市区町村で従業・通学	8,970		1,027		9,997	
順位 1位	那覇市	2,965	那覇市	442	那覇市	3,407
2位	浦添市	1,878	浦添市	170	浦添市	1,848
3位	宜野湾市	819	宜野湾市	134※	宜野湾市	953
4位	南風原町	500	与那原町	134※	与那原町	582
5位	中城村	482	南風原町	31	南風原町	531
その他	2,345		116		2,678	
従業・通学地の場所が不詳・外国	183		13		196	
不詳	395		68		463	

資料：国勢調査

▲資料1：西原町都市計画マスタープランより
（R7.6改定予定）

※同数の為、同率3位とする。

■ 従業地における15歳以上の就業・通学者（令和2年）【他市町村から西原町へ】

（単位：人）

一方、通勤通学のために他市町村から町内への流入は、那覇市や浦添市などのほか、中城村や沖縄市なども上位に挙がっており、中部圏域市町村からの割合も高くなっていることが伺えます。

	就業者		通学者		総数	
西原町で従業・通学する者	17,261		4,212		21,473	
西原町内に常住	5,199		1,182		6,381	
他市区町村に常住	11,484		2,949		14,433	
順位 1位	那覇市	2,515	那覇市	725	那覇市	3,240
2位	宜野湾市	1,668	浦添市	479	宜野湾市	2,026
3位	浦添市	1,475	宜野湾市	358	浦添市	1,954
4位	中城村	960	沖縄市	246	中城村	1,138
5位	南城市	891	うるま市・中城村	178※	沖縄市	1,041
その他	3,975		963		5,034	
従業・通学地の場所が不詳・外国で西原町に常住	183		13		196	
不詳	395		68		463	

資料：国勢調査

▲資料2：西原町都市計画マスタープランより
（R7.6改定予定）

※同数の為、同率5位とする。

本町の路線バスは14系統（平日/上下線計204本）あり、沖縄自動車道を通過する高速バスが6系統（平日/上下線計65本）あり、琉球大学向けの路線が2系統（94番、97番）（平日/上下線計50本）、琉球大学病院向けが2系統（125番、294番）（平日/上下線計29本）、その他に4系統（30番、233番、333番、346番）（平日/上下線計60本）が運行されております。

また、本町にはタクシー事業者が3社あり、タクシー保有台数は沖東交通は445台（グループ全体）、共同交通は25台、ナッフルタクシーは59台となっております。

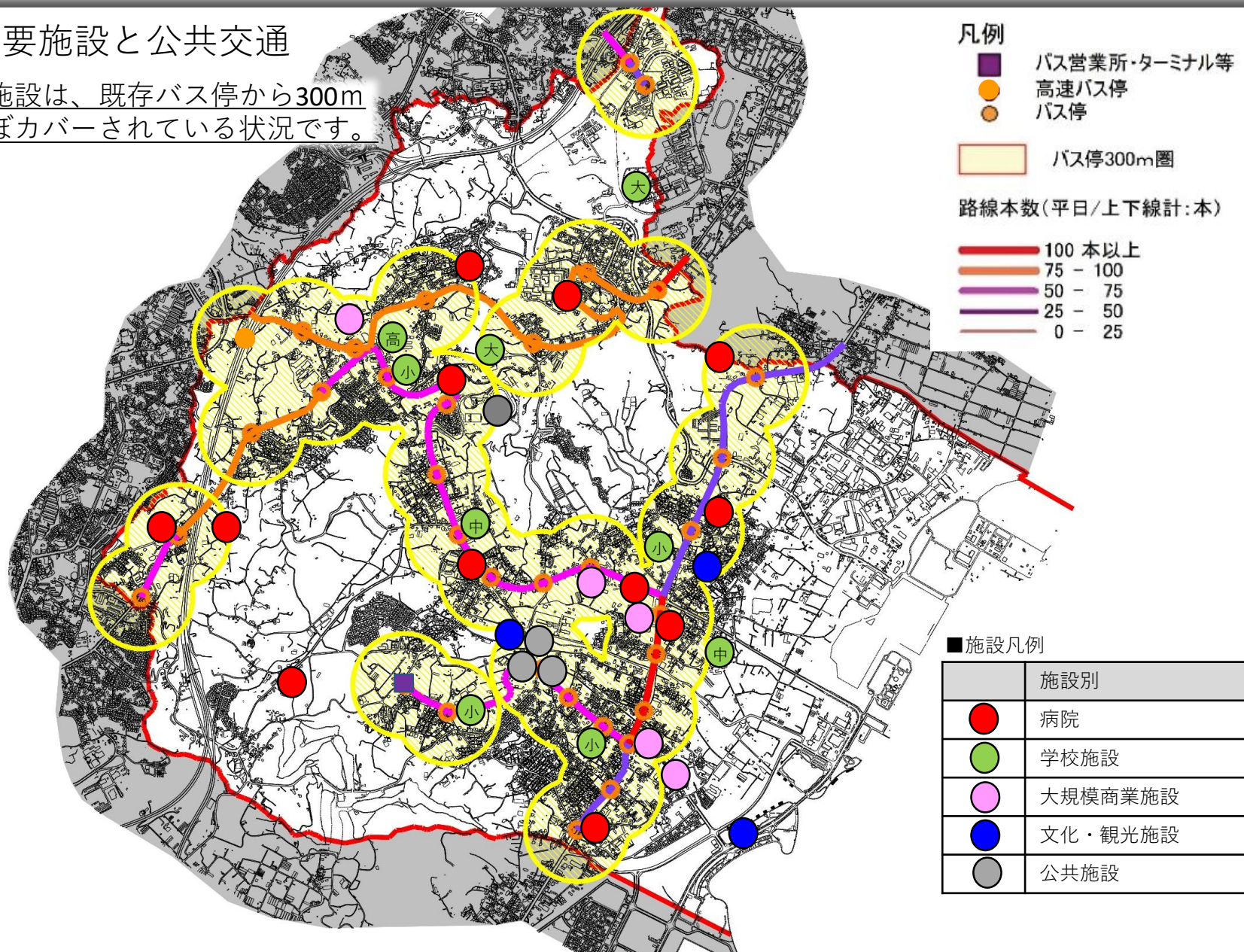
11

2.西原町の概要

⑤ 主要施設の配置状況

■ 町内主要施設と公共交通

町内主要施設は、既存バス停から300m圏内にほぼカバーされている状況です。



3.現状及び課題の共有

- ① まちの現状
- ② 公共交通に関する課題について

■現時点で町が感じている課題です。
■課題の視点として不足している点があればお聞かせください。

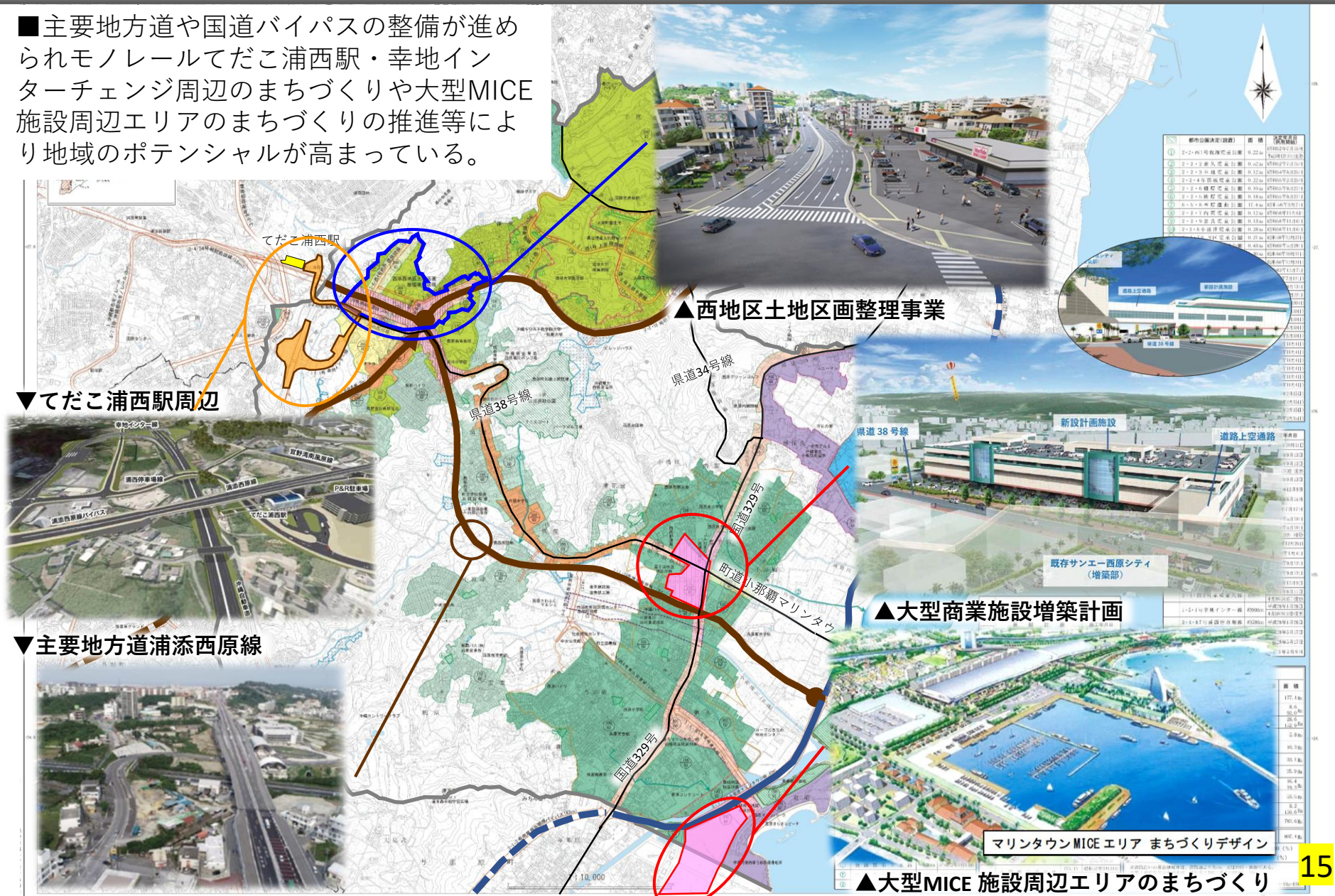
① まちの現状



3.現状及び課題の共有

① まちの現状

■主要地方道や国道バイパスの整備が進められモノレールでだこ浦西駅・幸地インターチェンジ周辺のまちづくりや大型MICE施設周辺エリアのまちづくりの推進等により地域のポテンシャルが高まっている。

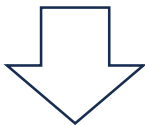


3.現状及び課題の共有

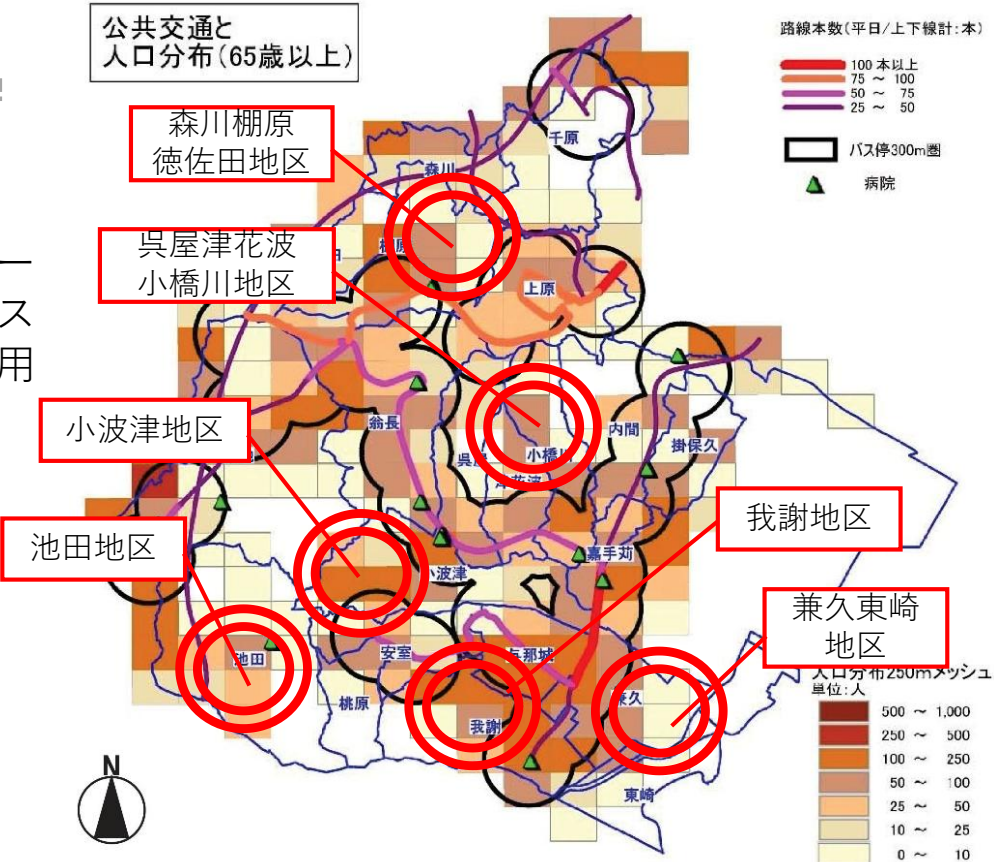
② 公共交通に関する課題について

【課題 1】 公共交通不便地域への支援

既存バス路線より、ほぼ居住区域をカバーできていますが、一部地域においてはバス停まで距離があることから公共交通の利用が不便な地域があります。



●多様な交通手段の確保



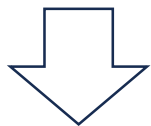
資料：西原町都市計画マスタープラン
(R7.6改定予定より)

3.現状及び課題の共有

② 公共交通に関する課題について

【課題2】 交通結節機能の強化

幸地インターチェンジは、てだこ浦西駅との連携により、新たな交通の要衝として期待されている。その他にも、西地区土地区画整理事業や各道路整備事業が行われており、公共交通への転換促進に向け、新たな道路網に対応した交通結節機能の強化が求められます。



- 新たな移動需要に対応する公共交通ネットワークの再構築



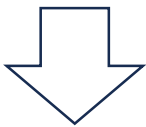
▲資料：幸地インター線整備事業パンフレットより

3.現状及び課題の共有

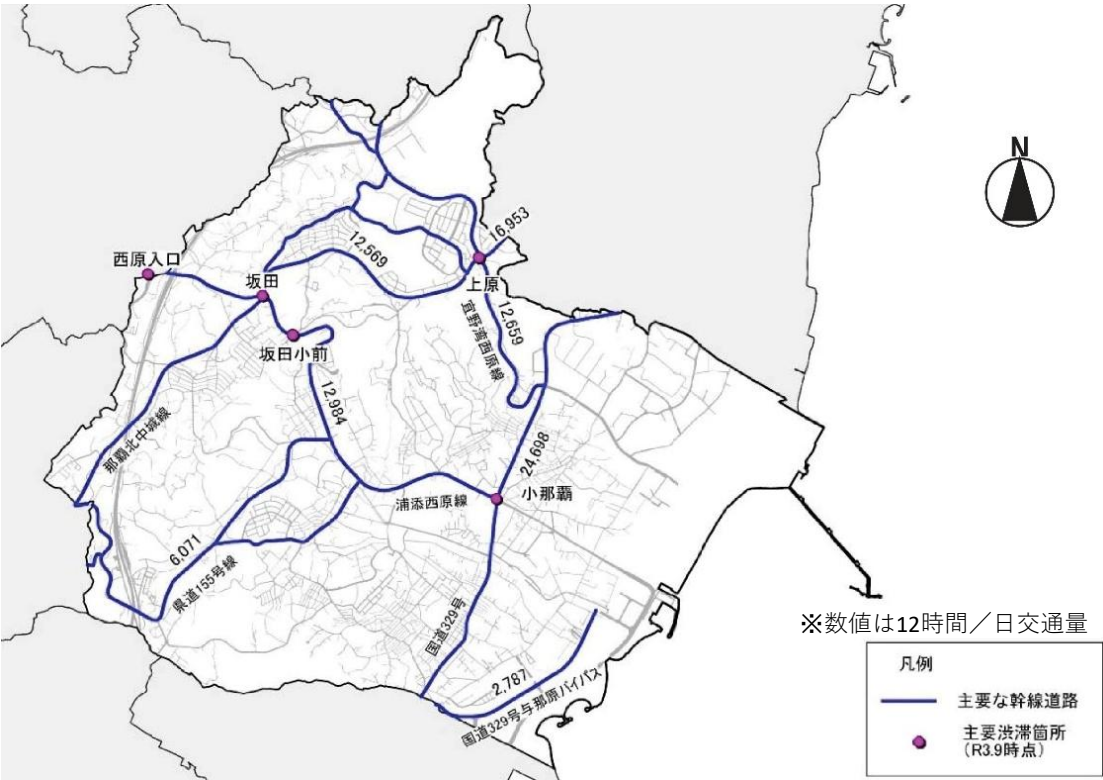
② 公共交通に関する課題について

【課題3】 交通渋滞の解消

道路事業等による道路網の整備により交通渋滞の解消が図られているが、自家用車利用率が高く、道路交通量も年々増加傾向にあり、慢性的な交通渋滞が解消されていない状況です。



●公共交通への転換が可能な利用しやすい公共交通の環境づくり



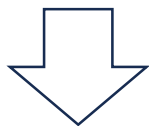
資料：令和3年度全国道路・街路交通情勢調査（国土交通省）

3.現状及び課題の共有

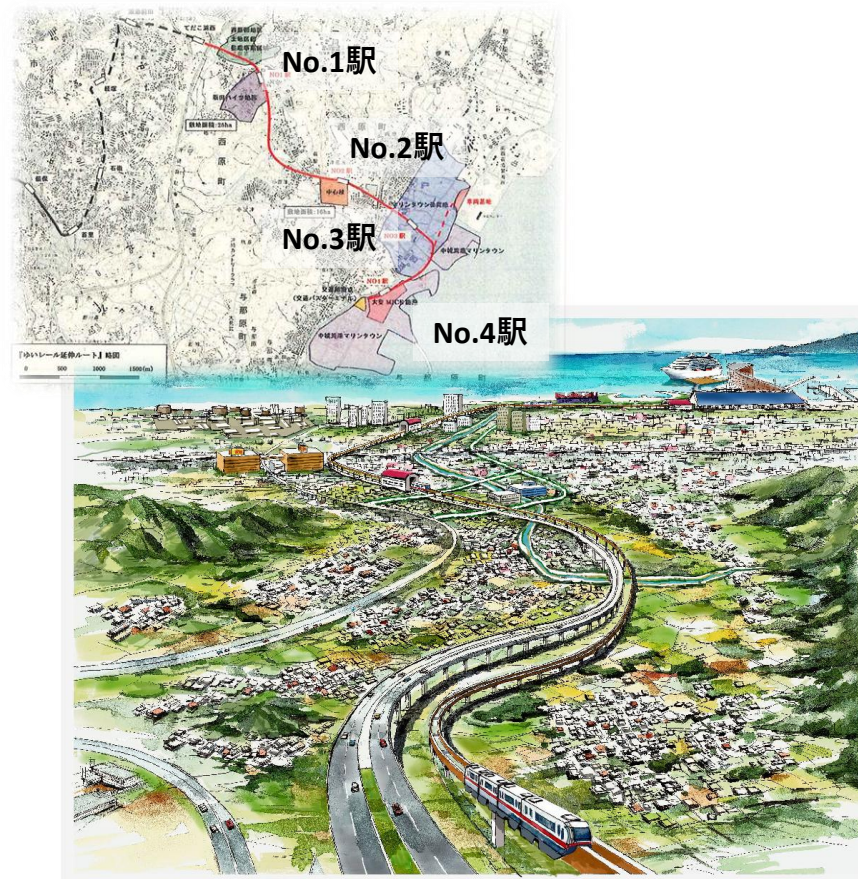
② 公共交通に関する課題について

【課題4】 観光需要に対応した公共交通の構築

マリンタウンエリアにおいては大型MICE施設の建設が予定されておりますが当該地区周辺には公共交通機関が行き届いていない状況です。大型MICE施設へのアクセス性向上や域内でのアフターMICEによる観光周遊等を促すため、モノレールの延伸等も含めた新たな公共交通システムの検討が必要です。



●観光地へのアクセス性の確保



【イメージ図】「ゆいレール」の東海岸への延伸計画 試案書 H30.3

3.現状及び課題の共有

② 公共交通に関する課題について

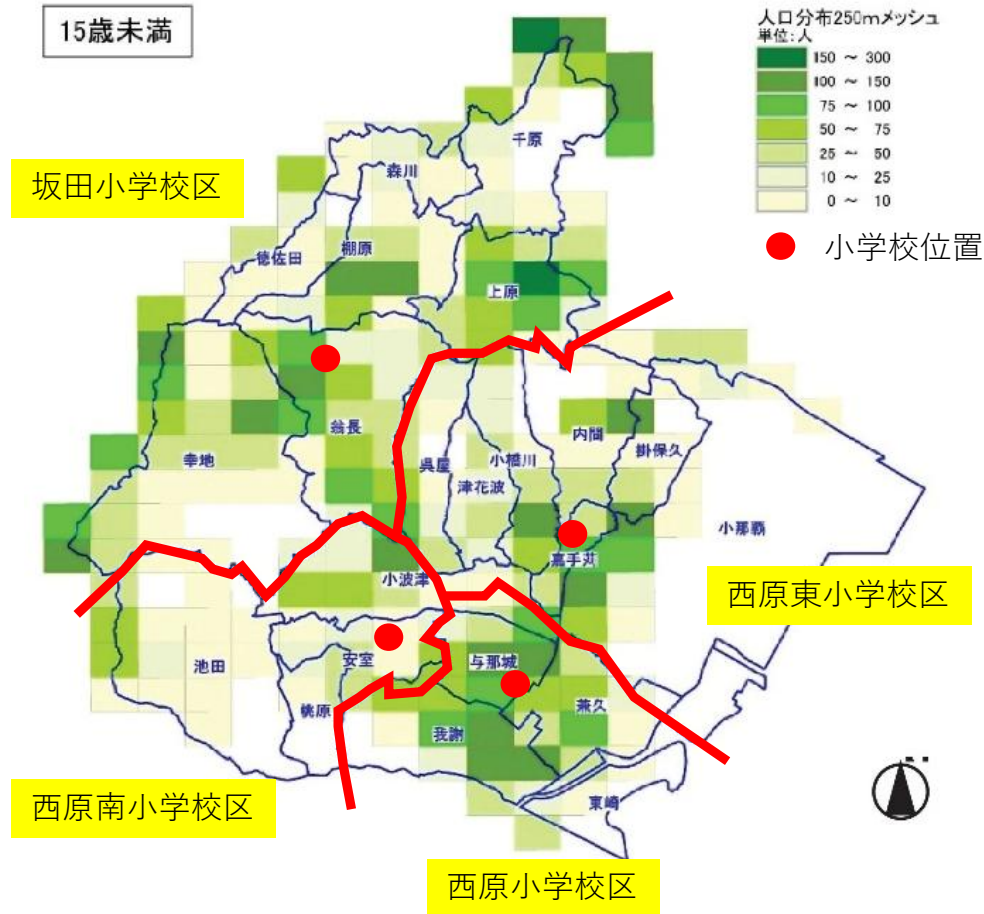
【課題5】 教育分野の課題

4つの町立小学校がありますが、校区が広い地域においては、親に送迎を頼らざるを得ない児童も存在します。また、将来的に児童数が過密、過疎となる校区が出てくることが予想されるため、平準化を図る手段の検討が必要です。



● 幼少期から公共交通利用機会を設けるなどモビリティーマネジメントの検討

■ 15歳未満の人口分布と小学校校区図



資料：西原町都市計画マスタープラン
(R7.6改定予定より)

3.現状及び課題の共有

② 公共交通に関する課題について

【課題6】公共交通の維持活性化

新型コロナウイルスの流行や、労働基準法改正（2024年問題）の影響により、バス・タクシーの慢性的な運転手不足、既存バス路線の減便をせざるを得ない状況があります。

バス会社8割 従業員減少 全国調べ

「24年問題」対処で減便も

地域公共交通総合研究所（岡山県）は2月28日、全国のバスや鉄道、旅客船事業者が対象の経営実態調査の結果を公表した。バスは82.2%の事業者が2020年度比で従業員数が減少したと回答し、同研

究所は「不足度が高まっている」と指摘。運転手らに就業規制を導入した「2024年問題」を巡り、減便や路線の削減などで対応している実態も分かった。

調査は昨年11～12月、1105社を

対象に実施し、182社から回答があった。バスでは設問に答えた73社のうち60社で従業員数が減った。鉄道や旅客船でも減少がみられた。

経営の圧迫要因を尋ねた設問に対する回答は「燃料費高騰」が最多で37社。「人手不足」が31社、「人件費高騰」と「利用者・人口減少」

が20社で続いた。行政に期待する支援として、30社が「補助金・補助制度」を望み、26社が「制度改善・規制緩和」を求めた。

2024年問題に関する自由記述では「朝と夜の減便を余儀なくされている」「終便の前倒し」といった声が多かった。

記者会見した小嶋光信代表理事（商船グループ代表）は、休息は大事としつつ「2024年問題はくぐり抜けられておらず利用者に大きな負担がかかった。国として社会全体の維持のためにどう解決するか、はっきりしていない」と指摘した。

記者会見する地域公共交通総合研究所の小嶋光信代表理事＝岡山市

交通総合研究所

▲令和7年3月27日 沖縄タイムス出展



●公共交通の維持確保のための施策検討

【課題7】シェアサイクルの活用

観光周遊や自動車に頼らない移動を促進するため令和4年度より、シェアサイクル事業を実施しています。現在、町内20箇所にステーションを設置しています。



▲イルカ公園設置状況



●利用促進に向けた取り組み、スマホの操作が苦手な方への支援

4. 令和 7 年度事業計画（案）

- ① 調査・検討の進め方
- ② 実施予定内容について

4.令和7年度事業計画（案）

① 調査・検討の進め方

■西原町地域公共交通計画は、2か年の調査・検討を経て策定します。

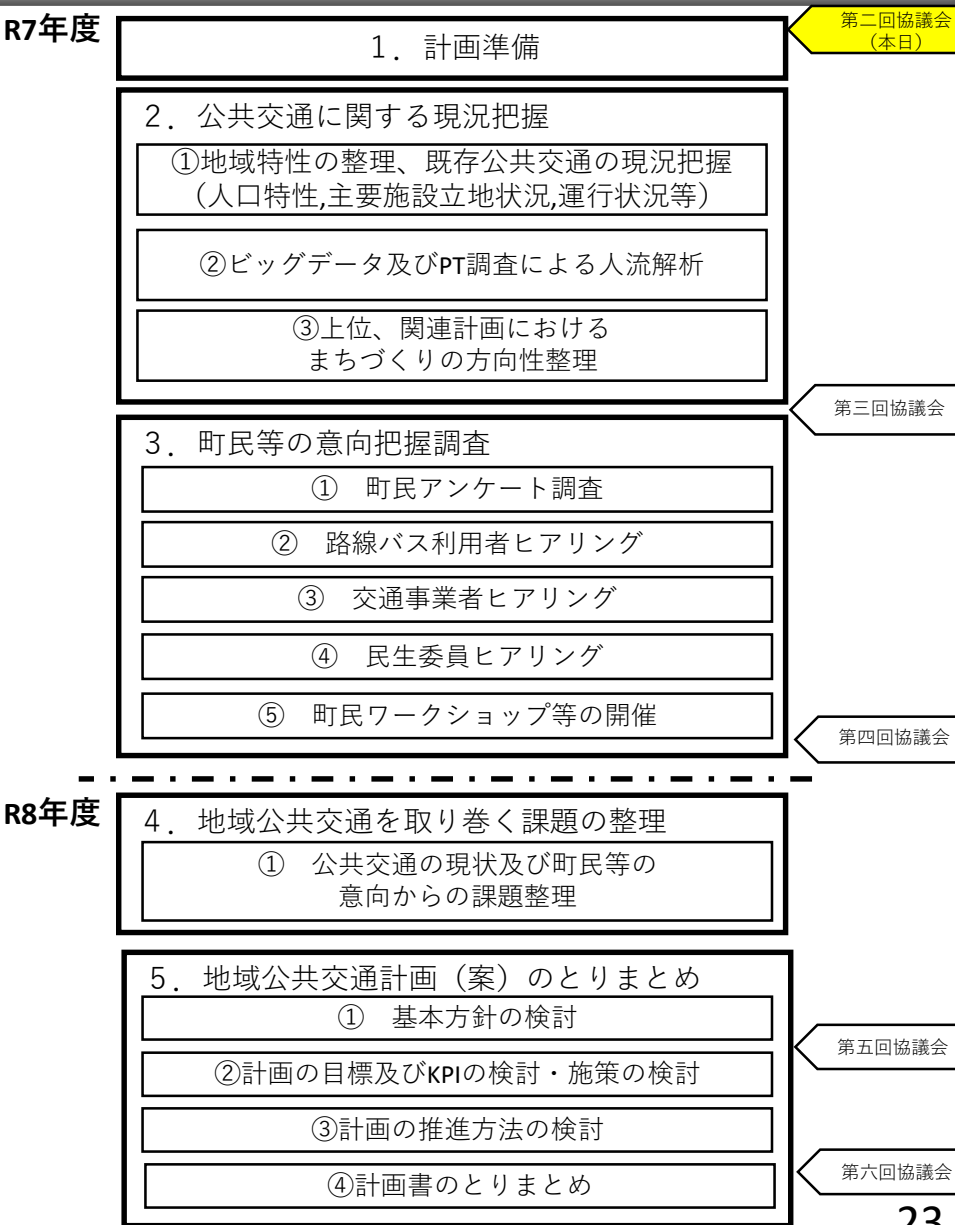
■令和7年度は、公共交通に関する現況の把握や町民等の意向把握調査、携帯会社等が保有するビッグデータ・沖縄県PT調査の結果等のデータを分析等を行い、本町を取り巻く地域公共交通の現状を整理します。

※PT調査・・・パーソントリップ調査。人の移動について調べるもの。目的、行先、時間、移動手段などを調査。

■令和8年度は、過年度調査結果の課題整理、課題を解決していくための基本方針、本計画の目標と施策、実施体制等を検討し、西原町地域公共交通計画をとりまとめます。

■調査・検討にあたっては西原町地域公共交通協議会（法定協議会）において関係者と協議を重ねながら進めます。

■また、周辺市町村連携検討会議を開催し、周辺市町村と課題や施策等を共有・意見交換しながら検討を進めます。



② 実施予定内容について

■ 1) 公共交通に関する現況調査

調査項目	実施内容
地域特性、既存公共交通の現況把握	・地勢、土地利用状況、人、産業等の基礎データ、商業施設、医療機関等目的地の分布、日常生活圏の形成状況の分析 ・交通事業者の運営状況を調査、公共交通及びその他移動サービスについて現況整理
ビッグデータ及びPT調査による人流解析	・データを活用することにより、町民等の移動特性等を把握し、各施策実施に係る基礎データとして整理
上位計画・関連計画及び周辺市町村の動向整理	・町の都市計画マスタープラン、その他国や県、周辺市町村の計画や施策等を整理

② 実施予定内容について

■ 2) 町民等の意向把握調査

調査項目	実施内容
町民アンケート調査	・ 移動ニーズ等を把握する ・ 3,000世帯程度を対象 ・ WEB回答も可とする
路線バス利用者ヒアリング	・ 路線バス利用者のサービスに対する満足度や改善要望を把握する
交通事業者ヒアリング	・ 運行状況、事業の中で散見する公共交通の問題点・課題を把握する
民生委員ヒアリング	・ 高齢者等の移動特性、移動の困りごと等を把握する
町民ワークショップ等の開催	・ 町民を巻き込み将来公共交通の在り方を考える

② 実施予定内容について

■ 3) 周辺市町村連携検討会議

- 町域内だけでは移動は完結しないため、円滑な交通体系を構築していくためには周辺市町村との連携が重要である。
- そのため、周辺市町村連携検討会議を開催し、各市町村の課題認識や公共交通関連の取り組み状況等を共有するとともに、町で進める各種施策等についての協議・調整を行う。
- 対象市町村：那覇市、浦添市、宜野湾市、南風原町、与那原町、中城村
（隣接市町村）

5. 今後のスケジュール

2.今後のスケジュール

■スケジュール表

本日の会議後、計画策定に必要な各種調査等を行っていきます。

次回の協議会では、現況把握を整理し、アンケートやヒアリング調査を実施する際に開催することを予定しております。

		令和7年度				令和8年度			
		6	9	12	3	6	9	12	3
1	地域公共交通協議会	● 第2回会議【本日】	● 第3回会議		● 第4回会議			● 第5回会議	● 第6回会議
2	地域特性の現況把握	■							
3	町民移動特性・ 移動ニーズ調査		■						
4	事業者ヒアリング		■						
5	関係機関ヒアリング		■						
6	課題の整理			■■■■■■■	■				
7	基本方針の検討					■			
8	目標実現の施策検討						■		
9	計画（案）作成				■ 調査とりまとめ			■ ■ ■ ■ ■ 素案 案	
10	市町村連携会議				●		●		●
11	パブリックコメント							■	1か月程度